

令和7年度浜松学院大学入学者選抜試験 B日程【国語】出題趣旨

本学地域共創学部の入学者選抜試験の出題趣旨は、地域や世界の現状、教育や保育に関心をもち、その課題解決、発展に寄与する能力を十分に身に付けているかどうかを客観的に判定するものである。出題は、高等学校の国語科(「現代の国語」「言語文化(古文・漢文を除く)」)での学習内容を中心としている。

また、創造性豊かで行動力のある者というアドミッションポリシーから、思考・判断したことを言語化する力を判定するため、200字程度の論理的な表現力を判定する問題を出題している。

出題される試験問題は、文学的な文章と論理的な文章で3,000字～4,000字程度の文章をもとにして学力を多面的に問う。傍線部のコンテクスト理解に加え、文章全体の趣旨を正しく理解して答える力が求められる。漢字、文法、読解、表現と多岐に渡る観点から判定している。

大問1

出典は橋本治『つばめの来る日「角ざとう」』からの出題である。常用漢字範囲内での漢字問題で基礎的漢字力を判定し、語彙力や読解力は選択式と記述式で判定する。

問一	常用漢字範囲内での漢字問題。共通テストの形式。同音異字の識別力を判定する。
問二	全文を俯瞰し、コンテクストに即して空所に接続詞を補充する読解力を判定する。
問三	登場人物の表現内容を解釈する問題。登場人物の行動描写や発言を理解する力を判定する。
問四	繊細な文章表現に込められた意図をコンテクストに即して考える問題。読解力を判定する。
問五	表現の意図をコンテクストに即して把握する問題。登場人物の像を捉える力を判定する。
問六	叙述から登場人物の心情を把握する問題。繊細な表現とコンテクストの理解力を判定する。
問七	本文中の内容を踏まえて比喻表現を想像する思考力と基礎的な慣用句の知識を判定する。
問八	作者の意図する形象が表れている叙述を探し、形象内容を特定する読解力を判定する。
問九	本文中の段落構成の理解と把握を問う問題。文章全体と段落の内容・構造の理解力を判定。
問十	重要語句を使う条件で考えを論述する問題。登場人物の心情を理解し、表現力を判定する。

大問2

出典は吉岡幸雄『日本の色を染める』からの出題である。常用漢字範囲内での漢字の書き取り問題で基礎的漢字力を判定し、語彙力や読解力は選択式と記述式で判定する。

問一	常用漢字範囲内での漢字の書き取り。漢字の書き取りの基礎的・基本的能力を判定する。
問二	筆者の主張を想像して補う問題。キーワードの意味と位置付けを判断する力を判定する。
問三	本文中の内容を踏まえて、比喻表現を読解する思考力と基礎的な表現の知識を判定する。
問四	コンテクストに合致する表現を識別する問題。表現構造と内容理解の両方の力を判定する。
問五	本文中の内容を踏まえて比喻表現を読解する思考力と基礎的な慣用句の知識を判定する。
問六	情報を再構築するため、コンテクストに即して論理的に内容を抜き書きする力を判定する。
問七	筆者の主張を想像して補う問題。論理的に内容を理解し、選択肢から選ぶ力を判定する。
問八	本文中の内容を踏まえ筆者の表現を読解する思考力と基礎的な慣用句の知識を判定する。
問九	歴史的背景を扱う条件に合わせ、分かったことを論述する問題。論述表現力を判定する。